

2024世界トライアスロン横浜大会、いよいよ開催！

パリ2024オリンピック・パラリンピックを目指す熱いレースを見逃すな

5月11日(土)・12日(日)開催！ 会場：山下公園周辺特設会場

「世界トライアスロン横浜大会」が、5月11日(土)、12日(日)に開催されます。2024大会は、7月に開幕するパリ2024オリンピック・パラリンピックを目指すポイントレースに位置付けられており、熱く激しいレースになることが予想されます。迫力あるレースをぜひお楽しみください。

また、子どもたちが大会の運営等に関わる「キッズプログラム」や、誰もが気軽に楽しんでもいただけるイベント「ハマトラFES」など関連プログラムも行われ、子どもから大人まで一日中楽しんでもいただける企画も充実させています。今後も、トライアスロンをきっかけにした街のにぎわいづくりを進めていきます。

大会概要・大会の見どころ

大会名称：ワールドトライアスロン・パロトライアスロンシリーズ横浜大会
(世界トライアスロン横浜大会)
開催場所：山下公園周辺特設会場
主催：世界トライアスロン横浜大会組織委員会



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2024



トップアスリート部門 (エリート) パロトライアスロン	5月11日(土)	横浜はアジアで唯一のパロトライアスロンシリーズ開催国。パリ2024パラリンピックの選考レースとなるため、注目のレースとなります。	39か国 200名
トップアスリート部門 (エリート) エリート女子・男子	5月11日(土)	パリ2024オリンピックへ向けたポイントレースとなっており、世界のトップアスリートが横浜に集まり、例年にも増して熱い戦いが繰り広げられます。	
一般参加者部門(エイジ) グループ	5月12日(日)	国内最大級の一般参加者部門(エイジ)の大会で、10代から80代まで、幅広い世代の選手が国内外から参加します。横浜の魅力が詰まった、山下公園周辺を中心とした水際線のコース。	1,600名

観戦のポイント

① 山下公園通り

関東大震災のがれきを埋め立てて作られた山下公園。その山下公園に沿って続く横浜を代表する通り。
5月は公園内に咲くバラが見ごろです。



観戦ポイント ホテルニューグランド前の山下公園通りでは多くの観戦者の大声援がこだまします
© Shinji KAWATA / Japan Triathlon Media

② フィニッシュシュート

山下公園内、観戦スタンド前、ブルーカーペットが敷かれた直線100m、選手がラストスパートをかけるポイントとして見逃せない場所です。



観戦ポイント フィニッシュしてくる選手とハイタッチしよう
© Shugo TAKEMI / Japan Triathlon Media

③ 横浜赤レンガ倉庫

明治末期から大正初期に国の模範倉庫として建設されたレンガ造りの歴史的建造物であり、イベント広場では様々なイベントが季節ごとに催され、横浜を代表する人気観光スポットです。



観戦ポイント 1号館と2号館をバイクが駆ける姿は必見
© Shugo TAKEMI / Japan Triathlon Media

④ 日本郵船氷川丸

1930年横浜の造船所で誕生。戦前、チャップリンも乗船し、豪華客船としてシアトル航路を就航、第二次大戦中は病院船として活躍した。アールデコ様式の内装は必見です(国の重要文化財)。



観戦ポイント 山下公園前を泳ぐのは本大会のみ！
© Shinji KAWATA / Japan Triathlon Media



子どもの参加・活躍の場

キッズプログラムの実施

トップアスリート選手とのハイタッチ、表彰選手のエスコート、パラトライアスロン選手への取材体験など、子どもたちが大会の臨場感や緊張感を間近に体感できる「キッズプログラム」を実施します。

今年は募集カテゴリーを7つに拡大し、大会のあらゆる場面で子どもたちが活躍し、経験する場を提供します。スポーツを通じて「する」「みる」「ささえる」ことの大切さを伝えていきます。

活動日	No	活動名	活動場面	対象
5/11(土)	1	こどもスポーツ記者	トップアスリートパラ・エリート女子レース撮影・取材	新5-6年生
	2	ハイタッチキッズ	トップアスリート女子・男子スタートセレモニー	新3-6年生
	3	エイドキッズ	トップアスリート女子・男子フィニッシュエイド	新5-6年生
	4	エスコートキッズ	トップアスリート女子・男子メダルセレモニー(表彰式)	新3-6年生
	5	ブーケキッズ	トップアスリートパラメダルセレモニー(表彰式)	新3-6年生
	6	キッズ応援団	トップアスリート女子・男子レースフィニッシュ	新1-6年生
NEW 5/12(日)	7	フィニッシュキッズ	一般参加者部門(エイジ)レースフィニッシュテープ	新5-6年生



※前回大会の様子

ボランティア・選手との交流

横浜市内の小中高生が、大会へのボランティア参加などを通じて、アスリート選手等と交流できる場を設定します。

- (1) トップアスリート夕食会場での日本文化交流 【5月9日(木) ローズホテル】
 (2) トップアスリートエイドステーションでの交流 【5月11日(土) 山下公園】
 (3) パラトライアスロン選手との交流 【5/8(水) 北方小学校(中区諏訪町29)】



※前回大会の様子

にぎわいの創出 ～ ハマトラFES (Yokohama Triathlon Festival) 開催

ハマトラFESは、ステージパフォーマンスやトークセッション、パブリックビューイング等、様々なコンテンツで会場を盛り上げる国内最大級のトライアスロンフェスティバルです。今大会では、会場エリアを拡大、また子どもが参加できる民間イベントとの連携など、子ども、家族連れも楽しむことができるようなイベントになっています。



前回大会の様子

開催日程 5月11日(土)9:00～17:00 / 5月12日(日)9:00～16:30 ※雨天決行

会場 象の鼻パークA/Bゾーン

【キッズ向け企画】

- NEW・「ストライダーエンジョイカップ World Triathlon YOKOHAMAステージ」
 事前エントリーが不要な試乗体験(無料)もご用意し、横浜大会の雰囲気を感じながらランニングバイクを楽しめる場を提供します。
- NEW・スポーツ体験コンテンツ
 横浜を本拠地とするトップスポーツチームにご協力いただき、子どもたちを中心に楽しめるコンテンツを提供



「ストライダー」イベント

その他、大会初日の夜に横浜スパークリングトワイライト2024を開催し、大会参加者等の滞在時間を延ばし、回遊性向上、宿泊の促進を図り、にぎわいを創出します。



横浜スパークリングトワイライト2024
 5月11日(土)20:00～20:05



スポーツ体験コンテンツ

次頁あり

環境・SDGs・チャリティーの取組

環境協力金によるブルーカーボンオフセット

大会やハマトラFESへの参加料金に、環境協力金を上乗せし（大会参加者200円、ハマトラFES出展者500円）、国の認証機関から認証を受けている岩手県洋野町からブルーカーボンクレジットを購入し、カーボンオフセットを実施します。

間伐材の利用

道志村水源林の間伐材を活用し、協賛パートナーへの感謝状を製作し、公式パーティーの際にお渡ししています。



今大会の感謝状

リサイクルに関する取組

NEW・ペットボトル水平リサイクルの試行

協賛パートナー コカ・コーラボトラーズジャパンと連携し、大会で発生したペットボトルを回収・ペットボトルへと再生。
また、使用後の適切なペットボトル分別について、POPを用意して啓発を行います。

NEW・スポーツウエアリサイクル

協賛パートナー アシックスと連携し、使わなくなったスポーツウエアを回収し、リサイクルに繋がります。



※ペットボトルリサイクルの啓発POP(予定)

能登半島地震支援募金（義援金）の募金活動

その他（ワールドトライアスロン理事会の開催）

今大会にあわせて、国際競技連盟である「ワールドトライアスロン」の理事会が、横浜で開催されます。

2009年から13回の開催実績を誇る横浜大会の評価、世界トライアスロンハンプブルグ大会の好事例を横浜大会に反映。2025年以降5カ年の中期的な横浜大会の発展と、「トライアスロンの街 横浜の確立」などを考慮し、横浜大会の優位性及び今後の横浜大会の未来に向けたにぎわいづくり等のビジョンを周知・共有するため、ワールドトライアスロン理事会を誘致し、開催が実現しました。

これにより、ワールドトライアスロンの会長、副会長、理事ら20名以上が、横浜を訪れ、理事会に参加する予定です。

○日時・場所

5月10日(金)9:00-17:00

横浜市庁舎 31階レセプションルーム

5月12日(日)9:00-17:00

ホテルニューグランド

※理事会自体は非公開となります。

お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課担当課長
(公財)横浜市スポーツ協会 大規模スポーツイベント担当部長

山中 研
中川 修二

TEL 045-680-5538
TEL 045-680-5538

※お問合せや取材については大規模スポーツイベント担当部長までお願いします。